

## サマーセミナーin 鳥取 2023 取材ルポ⑤

8月25日、鳥取大学医学部附属病院に実習に来ている医学生さん取材しました。



鳥取大学医学部病院内にはアートがたくさん飾られています。こちらは、総合診療外来待合にある朝倉弘平さんの作品です。どれも見入ってしまいます。

今回取材するのは、坂田茉優さん（鳥取大3年）です。



坂田さん) 私は鳥取市出身です。  
今ハマっていることは、空の写真を撮ることとランニングです。  
今年開催されるマラソン大会出場を目指しています！

## Q1.鳥取大学医学部附属病院を希望した理由は？

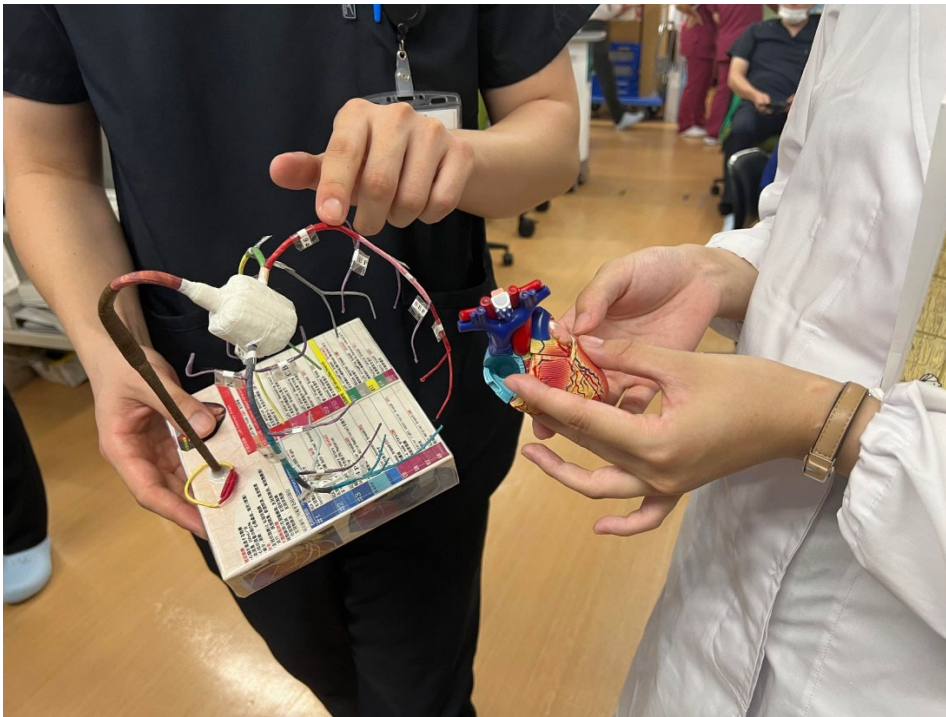
A1. 普段は鳥取大学医学部で講義を受けていますが、授業で教えてくださる医師の先生が実際の臨床現場で働く姿を見てみたいと思ったからです。特に、心臓血管外科の吉川先生の講義を聞いて、循環器系に興味を持ちました。現場を見ることで、今学んでいる知識と臨床がつながるのではないかと思い、応募しました。

## Q2.実習の感想を教えてください。

A2. 午前中は心臓血管外科で、冠動脈バイパス術のロボット手術を見学させていただきました。手術室には思ったよりも多くのスタッフさんがおられて、たくさんの人の関わりがあって手術や医療って成り立つんだと実感しました。私が質問したことにも皆さん親切に答えてくださり、ありがたかったです。

午後は、循環器内科で利川先生について病棟や検査を見学しました。利川先生の患者さんに対する声掛けや関わり方を見て、使われている言葉は簡単だけど、きっと頭の中ではいろいろな事を考えたと話しておられるのだらうと思いました。コミュニケーションと知識・技術に関連させて医療を行う必要があるのだなと感じました。





(写真：カテーテル検査見学中、心臓の解剖について教えてもらっていました)

**Q3. 将来の志望や働くイメージを教えてください！**

A3. まだ漠然としているんですが、前向きに興味のあることに取り組むことを通して誰かの役に立てる医師になりたいと思います。そのために、常にいろいろなことにアンテナを張り、興味を持って生活を送っていきたいです。

坂田さんと循環器内科利川先生とお二人に来ていただき、実習について振り返っていただきました。利川先生からは、臨床研修病院の選び方や学生生活についてなど様々なアドバイスが。





(写真：実習をふりかえりお話しされるお二人)

<利川太昌先生からのコメント>

坂田さんは、お話してみてもとてもまっすぐな方だと思いました。これからもそのままやっ  
ていけば伸びていけると思います。やりたいことを基軸にキャリアを考えるのって大事で  
すよね。

医師になり臨床現場に出るようになってから、患者さんから学ぶことが多いと感じてい  
ます。学生時代は、勉強するときは勉強し、遊ぶときは遊ぶなどメリハリをつけて過ごし、  
今しかできない、長期休暇や旅行、友人との時間などを大切にし、いろいろなものを見聞きし  
て学生時代を過ごしてください。



坂田さん、利川先生、ありがとうございました！（紙本）

#鳥取 #サマーセミナー #医学生 #とっとり #鳥取大学医学部附属病院 #鳥取  
で働こう #研修医 #専攻医 #地域医療 #鳥取の医療 #ロールモデル